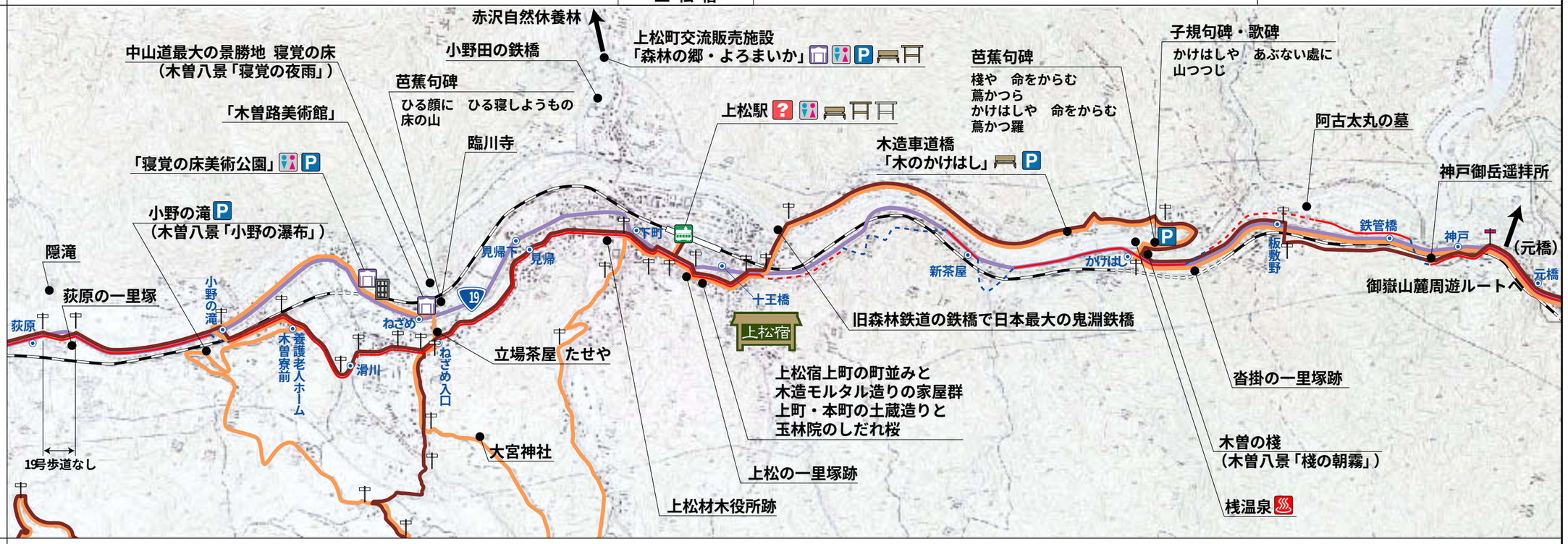
街　道	中　山　道	調査地域	岐阜県中津川市～長野県塩尻市	縮　尺	1／25,000	0 500 1000 1500 2000	NO.6
ゾーン名	浦島伝説と木曽ひのきの里に出会う道 木曽古道と駒ヶ岳の道			義仲と関所越えの道			
市町村名	上松町（上松駅／上 松 宿）						木曽福島町

位　置　図



凡　例

街道（車両通行可能）	一般国道（直轄）	「歩こう木曽路」ルート	既設木曽広域案内板	既設案内板	既設ベンチ	既設パーキング	鉄道駅
街道（車両通行不可）	一般国道（直轄以外）	中部北陸自然歩道	既設宿案内板	新設コース案内板	道の駅	既設トイレ	温　泉
街道消滅区間	J　R	市 町 村 境	インフォメーション	既設誘導サイン	資料館	分岐案内（自然歩道と共有）	分岐案内（歩こう木曽路・単独
史 跡 位 置	バ ス 停	県　境					分岐案内（自然歩道・単独

みどころガイド

観光地・文化施設

森林の郷・よろまいかと小田野の鉄橋

木曽の石置屋根の古民家を移築復元した観光施設。木曽の木工品、「木曽ぢどり」等の郷土料理が味わえる。

近くに大正時代の近代化遺産相当の小田野の鉄橋がある。現存する森林鉄道の鉄橋では鬼淵鉄橋と共に日本最古の1つである。

中山道（木曽街道）の主な史跡

森林鉄道の鉄橋で日本最大の鬼淵鉄橋

大正4年完成のこの鉄橋は森林鉄道の鉄橋では最大規模のものである。この鉄橋はまた、日本で製鉄された鉄で、日本の橋梁会社が、日本人の設計で作ったものとして日本最古の鉄橋の一つである。

中山道最大の景勝地 寝覚の床

木曽の桟が中山道最大の難所であれば寝覚の床は、最大の景勝地であった。真白い花崗岩が壁のように連なり、岩上の松の緑と共に箱庭のような美しい景観をみせている。寝覚床の美しさは鎌倉、室町時代から京の貴族にも知られ多くの歌に詠まれている。

中山道上松宿 上町の町並

木曽11宿のなかで最大の宿場であった上松宿は明治以来たび重さなる大火で失われた。宿場北側の上町は焼失を免れ江戸時代の面影を残している。旧宿場の本町、仲町、下町は昭和 25年の上松町の大火後、防火建築の規則で建てられた昭和の木造モルタル造りの家屋群が見られる。

中山道最大の歴史遺構 木曽の桟の巨石群の石垣

木曽路の難所木曽の桟は、17世紀中頃尾張藩の手で木曽川に沿って巨石を用いた石垣に改修された。昭和30年代国道19号線の拡張工事で石垣の大半はコンクリート壁の中に埋め込まれた。

現在残るこの巨石群の石垣は中山道最大の歴史遺構である。

※掲載の温泉は木曽地区温泉協会パンフレットによる